

2024.2.13 策定

多木化学グループ  
「長期ビジョン2050」

Taki Chemical Vision2050





# 「長期ビジョン2050」

## 1. 多木化学グループの理念とミッション

### 〈多木化学グループ理念〉

多木化学グループは創業者精神に則り自然と環境を守り  
確かな価値の創造を通じて豊かな社会の実現に貢献します

### 〈多木化学グループミッション〉

伝統と革新～100年先も選ばれる企業に

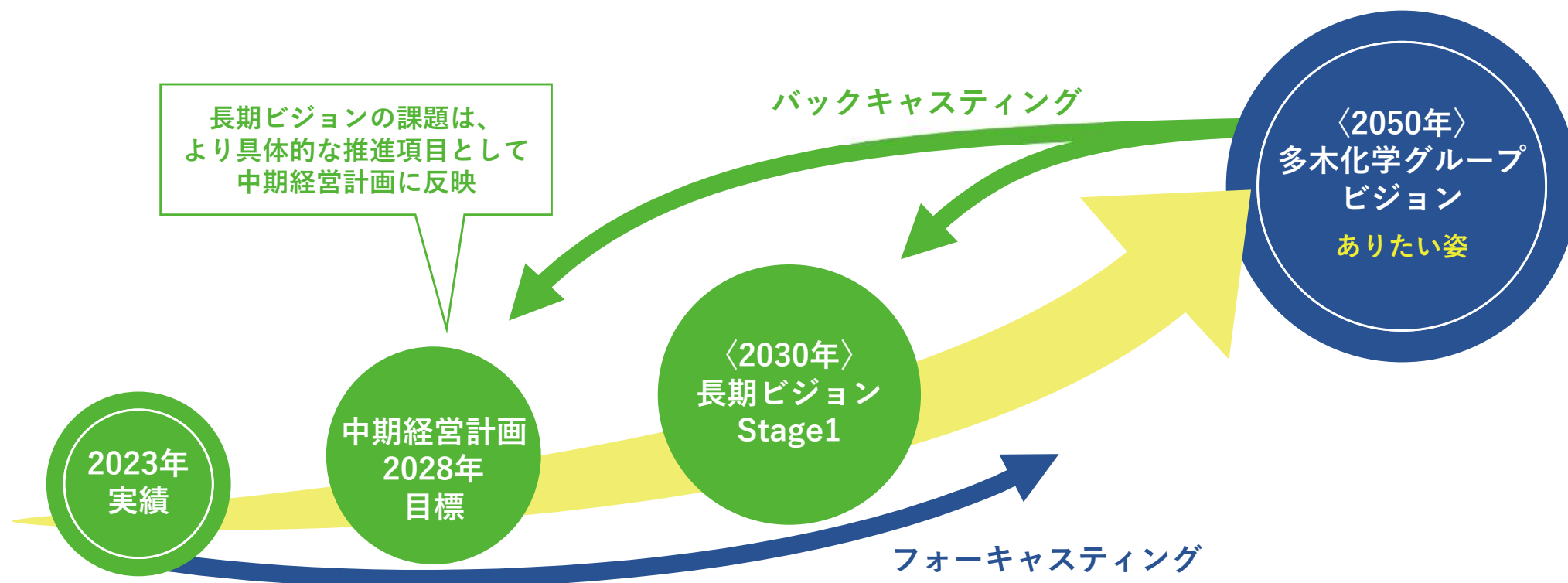
多木化学グループは、従業員とその家族の物心両面の幸福を追求するとともに、伝統と歴史に裏打ちされた既存事業の深化と革新的な新規事業の開拓により、持続可能な企業として社会へ貢献し続けます。

# 「長期ビジョン2050」

## 2. 多木化学グループのありたい姿

### 環境、社会、地域に配慮した持続可能な事業戦略の実践

未来予測が困難なVUCA時代、私たち多木化学グループは、2050年のありたい姿を明確化することによって、強みを活かしながら変わりゆく環境に適合してゆきます。環境、社会、地域を戦略の軸として、アグリ、化学品、不動産の3本の柱をさらに深化させるとともに、独創的、革新的な新事業・新商品で、持続可能な企業経営をめざします。



# 「長期ビジョン2050」

## 3. 戦略イメージ

### 【アグリ事業】



#### ■ありたい姿

### “Try Agriculture ”

#### ■実現したいこと

1. 国内市場の趨勢、カーボンニュートラルを考慮した生産体制の合理化、および肥料生産・栽培ノウハウを生かした海外市場への参入
2. 農産物生産事業への進出と高付加価値作物のブランディング、新たな販売ソリューションの創出

### 【化学品事業】



#### ■ありたい姿

### 環境に配慮した化学素材で循環型社会を実現

#### ■実現したいこと

1. 環境配慮型の水処理薬剤の浸透と海外市場への参入
2. 成長マトリクスの展開による機能性材料の事業拡大



# 「長期ビジョン2050」



## 3. 戦略イメージ

### 【不動産事業】



#### ■ありたい姿

#### 自社開発エリアのコンパクトシティ化

#### ■実現したいこと

1. 自社開発エリアの再開発によるコンパクトシティ化
2. 関連事業への進出による新たな収益機会と雇用機会の創出

### 【新事業・新商品】



#### ■ありたい姿

#### “独創性を育むチカラ”で、未来を築く新事業・新商品を開発

#### ■実現したいこと

1. 当社の多彩な研究開発力を拡大・融合し、革新的な商品を開発
2. 産官学連携、M&Aなどあらゆる手段を駆使して社会課題を解決する新事業・新商品を創出



# 多木化学株式会社

本資料は当社グループについて理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としておりません。また、本資料に含まれる将来の見通しに関する内容は、現時点での仮定に基づくものであり、不確定な要素も含まれております。実際の見通し内容は、様々な要因の変化などにより、異なる場合がありますことをご了承ください。